



太平洋戦争が日本の敗戦で終わった昭和二十年の大みそか、正午少し前のことでした。東浜町の高台に住む尾中重夫さん(七十七歳、当時小学五年生)は梅の木に登って海を眺めていたところ、一・五キロほど離れた対岸の白岳町海軍金山弾薬庫で突然「ドカーン」という轟音と共に、大量の岩や土砂が空高く吹き上がりました。

重夫さんが直感した通り、喜代二さんは間もなく海岸で遺体となって見付かりました。当日の朝父親は、仕事に出掛ける喜代二さんに「大みそかぐらい休めばよかと」と声を掛け、喜代二さんは「今日は日ざり(正午で作業は終わり)やっけん」と言ってお出掛けして行ったそうです。

戦後の混乱期とあって、東浜の九人とアメリカ兵MP二人の計十一人の犠牲者を出した大惨事は、あまり一般に知られることはありませんでした。市道沿いの園地に建てられた慰霊碑には亀田鶴市三十五歳、山川敏光二十八歳、亀田高一二十一歳、真砂谷幸治十九歳、尾中喜代二十七歳、長谷俊夫十六歳、間照義十六歳、森山正美十五歳、安永キクノ十七歳、米兵MP二名と記されています。

敗戦の年大みそかの惨事

●東浜町 撮影・文 ●筒井隆義

歴史散歩 第五六九回



市長日記 イベント運営スタッフの皆さんに感謝!

本年10月から11月にかけては、「日本医療マネジメント学会学術総会」「ガーデニングワールドカップフラワーショー」「YOSAKOIさせば祭り」「全国和牛能力共進会」「させば文化ウィーク」「九十九島かき食うカキ祭り」「佐世保くんち」「させばバルさるく」「させば de まちコン」など、市内で大きなイベントが続きました。

これらのイベントは、それぞれの実行委員会やボランティアなど多くの皆さんによって何カ月も前(大会によっては数年前)から準備され、運営されました。中心的な立場でイベントに関わった皆さんのご苦勞は想像以上のものがあるかと思いますが、そのような皆さんは「大会を必ず成功させたい」「参加者や市民の皆さんに満足してもらいたい」「佐世保や団体の活性化に役立ちたい」など強い使命感をお持ちの方ばかりのようでした。市民の皆さんには、全身全霊で取り組まれている裏方さんの様子などは分かりにくいと思いますが、「イベントは一日にして成らず」ということや、関係者の皆さんが見えないところでさまざまな努力をされていることなどをご理解いただきたいと思います。私も地元の市長として感謝の気持ちでいっぱいです。

11月後半から新年にかけては、5000人で行う大宴会「きらきらチャリティ大パーティー」を含む佐世保の冬



イベント当日、会場でスタッフに連絡事項を伝えるYOSAKOIさせば祭りの川尻章稔(あきとし)実行委員長(左)

の定番イベント「きらきらフェスティバル」や「三ヶ秋の感謝祭」など、さまざまな企画が予定されています。

佐世保が観光都市としてこれからも発展していくためには、そうした一つ一つのイベントを確実に成功させていくことが大切であり、成功させるためには、何と言っても多くの市民の皆さんに参加していただくことが欠かせません。そうした積み重ねは経済の活性化につながり、必ず佐世保の発展につながっていくものと考えていますので、市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。市民の皆さんの力を結集してイベントを盛り上げ、元気な佐世保を全国に発信しましょう!

佐世保市長 朝長 則男

本市国民健康保険加入者で40~74歳の人は自己負担無料です

忘れずに受けよう! 特定健康診査 ~定期的に体の点検を~



年1回の健診で生活を見直してみちガエル体を目指しましょう!



特定健康診査は、糖尿病、脳卒中、心臓病などの生活習慣病を早期に予防することを目的としています。この生活習慣病は自覚症状がなく進行していきますので、年1回の健診は自身の健康状態を確認し日ごろの生活を見直すチャンスです。カエルの絵が付いた黄色い封筒で送付したピンク色の受診券と保険証を持参し、医療機関での個別健診、公民館などでの集団健診のどちらかを選んで受診しましょう。詳細は受診券と同封の書類をご覧ください。

毎年きちんと健診を受け、その結果を参考にしてバランスの良い食事を心掛けたり、適度な運動をしたりする習慣を身に付けましょう。

- 時 3月31日@まで
- 場 登録医療機関、地域の公民館など
- 対 本市国民健康保険加入者で40~74歳の人

医療保険課 ☎24-1111

人の動き 11月1日 現在

- 総人口 258,503人(-17人)
男性 121,265人(-1人)
女性 137,238人(-16人)
- 世帯数 105,622世帯(-22世帯)
- ※10月中の動き
転入 596人、転出 589人
出生 220人、死亡 244人

させば市政だより

- テレビ (毎週土曜)
NBC・NIB→9時25分~30分
KTN・NCC→11時40分~45分
- ラジオ
NBC 日曜 9時25分~30分
FM長崎 火曜 9時5分~10分
FMさせば 火曜10時30分~35分
日曜 9時30分~35分
- 新聞
長崎新聞 毎月第2・4火曜
- ホームページ
<http://www.city.sasebo.nagasaki.jp/>



携帯サイト

徳育通信 ⑨

我が家の一徳運動「温かい空気」

家庭の空気、学校や職場の空気、地域の空気…。人が成長したり、幸せに生活できたりするためには、温かい空気が必要な気がします。

我が家には甘夏の木があり、毎年たわわとはいきませんが、実をつけてくれます。我が家だけでは到底食べる事ができませんので、お世話になっているご近所の方にも差し上げています。これは7年前に亡くなった母親が始めたことです。



ご近所の方はその甘夏を使ってジャムを作られ、我が家に持って来られます。そのジャムの何と美味なこと。ジャム作りの巧さだけでなく、温かい心がプラスされているからでしょう。我が家では徳のある暮らしを意識しているわけではありませんが、温かい触れ合いだけは大切にしています。

付け加えてもう一つ。バスから降りる時は必ず運転手さんにお礼を言うようにしています。そのこととお互い気持ち良くなればいいことです。その小さな触れ合いの繰り返しで温かい空気ができてくれれば最高です。



佐世保徳育推進会議員
市立金比良小学校長 百武 信一郎

この徳育通信を切り抜いてノートに貼り、「徳育ノート」として家庭で保管しましょう!